

【様式1】

<p style="text-align: center;">市議会における政策提案とその対策等</p> <p style="text-align: center;">〔一般質問〕</p>					
担当課	まちづくり課	議員名	松永 孝三 議員	提案月	R2.3
<p>〔提案事項〕</p> <p>本年 11 月に伊万里松浦病院が移転後、病院関係者によると病院跡地は売却する方針であるとのことから、病院の中庭にある「佐代姫塚」を移転するとともに、これを地域のシンボルとしてまちづくりに活用できないかと考えている。この移転に要する経費などに活用できる国・県・市の補助事業がないかお尋ねしたい。</p>					
<p>〔現況等〕</p> <p>「佐代姫塚」は、地域の歴史ある宝として継承されるべき大切な文化的遺産であると認識しているが、国・県・市において、移転工事などのハード事業のみを対象とした補助制度はない。</p>					
<p>〔政策提案を受けての対策〕</p> <p>「佐代姫塚」移転後に、地域のシンボルとしてまちづくりへの活用を検討されているということで、まちづくりの観点からは、補助上限はあるが、黒川町のもっこ踊りの継承や波多津町の鯛山補修と同じように、ハード整備とともに歴史や環境の学習などといったソフト事業を合わせて行うことで活用できる「さが未来アシスト事業費補助金」などの行政支援をはじめ、地域づくりを支援する一般財団法人の補助事業などに該当するかどうか確認を進めている。</p>					
<p>〔対応状況・令和2年6月30日現在 完了〕</p> <p>「佐代姫塚」の移転に活用できる国・県・市の補助事業はないことを地元の説明。その結果を受けて、地元では自力での復元を決定された。時期等については、地元と伊万里松浦病院において協議が進められている。</p> <p>移転後については、地域の貴重な財産として今後どういう形で地域づくりに活用していくか、現在地元で計画策定中であり、令和3年度において「さが未来アシスト事業費補助金」を活用する意向であるため、補助事業の担当課として指導・助言を行っていく。</p>					